

社民党 2019 参院選全国一斉宣伝 & SNS 拡散大作戦！！（案）

20190609 高橋良平

○はじめに

やりたいこと。SNS（後述）で全国で一斉に社民党の宣伝をしようと呼びかける。宣伝は街頭宣伝、ポスティング、スタンディング、候補者の演説、など各自出来ることで良い。出来る県連は街頭での宣伝を追求する。宣伝時はその模様を画像や動画で記録する。生放送をしても良い。

その後決められた時刻に一斉に記録した画像や動画を SNS で流す。そしてお互いの確認したり拡散したりする。簡単に言えば以上です。

○これが何をもたらすのか？

SNS はソーシャルネットサービスでインターネット上で個人と個人がコミュニケーションを取る手段です。Facebook や twitter、インスタグラムや LINE などが有名です。

現在若年層はほぼこれらの SNS を駆使してコミュニケーションを取るとともに情報を得て、そして自ら発信してさらには同好の人とつながっています。またインターネットの世界ではこの SNS が非常に大きな割合を占めます。例えるならば街がインターネットで、そこにいる通行人が SNS 参加者といったものです（違うかもしれませんがだいたい当たっています）。つまり、現実の物理的な世界の他にインターネットの世界があり、そこで膨大な情報とコミュニケーションがなされています。

インターネットで大切なのは時間と情報量です。例えば 6 時 30 分の 1 分間の全体の情報量を 100 とします。そのうち社民党に関する情報量が 10 だとします。そしてその後の時間の情報量も 100 で変わらないとします。ですがこの 100 の中に占める社民党に関する情報量はどんどん減っ

ていきます。というのも情報は常に更新されるからです。そしてもし、社民党に注目を集めたいのならば、瞬間的な社民党に関する情報量を増やす必要があります。というのも、街の通行人が100人として、常に5人が社民党の話題をするよりも、ある瞬間に20人なりが社民党の話題をする方が印象が強いからです。ということは1日の情報量を2400として社民党の情報量が120としたら、ある瞬間に120を入れた方が瞬間的に注目を集めることで多くの人目に触れるのです。

ではそれが何をもたらすのでしょうか？まず社民党を知らない人にも一定の波及力があります。目立って注目を集めやすくなるということです。次につながりをもたらします。街で社民党の話題が目立つことでそこに参加する通行人が現れてきます。

現代は巨大な情報社会です。その情報社会を中核を担うのは個人個人が発信しつながるSNSです。このSNSと街頭、地域をつなげるからこそ選挙戦において大切なことです。是非社民党2019参院選全国一斉宣伝&SNS拡散大作戦を成功させ、支持率UPにつなげましょう！